

出力フォーマット集
 ≪明細照会≫ 支払明細

●テキスト形式
 ①ヘッダーデータ

項番	開始桁	桁長	項目名	項目内容
1	1	1	データ区分	「1」 ヘッダーデータ
2	2	3	支店番号	照会口座の支店番号
3	5	30	支店名	照会口座の支店名(左詰め残りはスペース)
4	35	1	科目コード	照会口座の科目コード、預金種類コード
5	36	1	預金種類コード	10:普通 20:当座 11:BCL
6	37	16	科目名	照会口座の科目名(左詰め残りはスペース) 「普通」「当座」「BCL」
7	53	7	口座番号	照会口座の口座番号(右詰め、前は“0”で埋まります)
8	60	142	口座名	照会口座の口座名(左詰め残りはスペース)
9	202	21	照会期間	YYYY.MM.DD-YYYY.MM.DD ※1
10	223	12	照会内容	「支払明細」(後ろに4バイトのスペースが付きます)
11	235	10	操作日	明細照会を操作した日 YYYY.MM.DD ※1
12	245	5	操作時	明細照会を操作した時分 hh:mm
13	250	30	取得条件(摘要)	取得条件(摘要)の入力内容(左詰め残りはスペース)
14	280	12	取得条件(取引金額下限)	取得条件(取引金額下限)の入力内容(右詰め前スペース)
15	292	12	取得条件(取引金額上限)	取得条件(取引金額上限)の入力内容(右詰め前スペース)

②明細データ

項番	開始桁	桁長	項目名	項目内容
1	1	1	データ区分	「2」 明細データ
2	2	10	取引日	YYYY.MM.DD ※1
3	12	10	指定日	YYYY.MM.DD(取引日と同日の場合はスペース) ※1
4	22	10	取引区分	取引区分(左詰め残りはスペース)
5	32	44	摘要	摘要(左詰め残りはスペース)
6	76	12 ※2	支払金額(円)	支払金額(桁数が13桁以上の場合は桁数分表示、12桁以内の場合は右詰め前スペースを設定して12桁とする)

③フッターデータ

項番	開始桁	桁長	項目名	項目内容
1	1	1	データ区分	「8」 フッターデータ

④最終データ

項番	開始桁	桁長	項目名	項目内容
1	1	1	データ区分	「9」 最終データ
2	2	4 ※2	支払件数	照会期間内での明細数(4桁以内の場合は右詰め前スペース)
3	6 ※3	66	ダミー	スペース
4	72 ※3	14 ※2	支払金額合計(円)	照会期間内での明細金額合計(桁数が15桁以上の場合は桁数分表示、14桁以内の場合は右詰め前スペースを設定して14桁とする)
5	86 ※3	14 ※2	取引前残高	(桁数が15桁以上の場合は桁数分表示、14桁以内の場合は右詰め前スペースを設定して14桁とする、マイナス値の場合は金額の先頭にハイフンを付加)
6	100 ※3	14 ※2	取引後残高	(桁数が15桁以上の場合は桁数分表示、14桁以内の場合は右詰め前スペースを設定して14桁とする、マイナス値の場合は金額の先頭にハイフンを付加)

- 文字コードは「シフトＪＩＳコード」です。
- 各明細は、改行コード（CR+LF）によって区切られます。

※１ 月日について
月が１桁の場合、前スペースがセットされます。日も同様です。
例）２０２６年１月２日の場合は、「 2026. △1. △2 」（△は１バイトのスペースを表します）

※２ 桁長の数値以上場合があります。

※３ 前項目までに桁長の数値以上の値が入った場合は、開始桁がずれます。